

### 3. ITI 財別国際貿易マトリックス(2009 年版)

#### イ．調査の目的

世界貿易の動向を分析し把握する方法の一つは、世界大の貿易マトリックスを作成することである。国際貿易マトリックスを品目レベルで最新時点の表作成には、多くの困難な課題がある。各国の貿易データが必要で、品目レベルのものを作成するには、データ量が膨大になる。品目数が増えるにつれて作業規模が飛躍的に増大するのが悩みであった。また、最新時点のデータを収集することは容易ではない。これらのことが障害となって、継続的に品目レベルのマトリックスを制作することが困難である。

そこで、マトリックスに用いる貿易統計を主要国に限る、各国が公表している電子媒体を活用し作業負担を軽減する、各国共通の関税分類（HS）に従った品目分類を用いることで作業期間を短縮するなどの方法を採用し、貿易マトリックスを作成する。

#### ロ．調査結果の概要

本報告書は、東アジアに焦点を当てて総額および機械機器、一般機械、電気機器、輸送機器などに集計した品目、原油、鉄鉱石など商品レベルの品目など（品目数約 70）について取りまとめている。

貿易マトリックスの作成にあたり、考慮した点は次のとおりである。

第 1 は、最新時点のデータ利用ができるマトリックスを作成すること。公表が早い主要国の電子媒体データを活用することで、最新時点の表の作成を可能にする。年次データの場合、翌年のできるかぎり早い時期に作成できることを目指す。

2009 年版に使用した貿易統計は 53 개국・地域数のデータである。IMF の統計書 IFS（International Financial Statistics）2009 年 6 月号掲載の世界貿易額と、53 개국・地域の統計データをもとに作成したマトリックスの貿易総額と比べると、IFS 掲載の輸出総額の約 98.9%に相当している。

また、2008 年の貿易額をもとに、貿易額が大きい国（地域）の順に並べ上位 50 位以内にある国でマトリックスの作成対象国でないのは、輸入国ではイスラエル、エジプト、パキスタン、モロッコ、ベラルーシ、カザフスタン、輸出国ではクウェート、カザフスタン、イスラエル、ベラルーシである。

第 2 は、時系列データの利用を可能にすること。最新時点だけでなく複数年次のマトリックスを作成する。毎年、継続的に作成することを目標に多時点間の比較ができることを目指している。作成したのは、1999 年から 2009 年までの 10 年である。

第 3 は、輸出入総額だけでなく、財別・品目別のマトリックスを作成する。各国・

地域の貿易統計が HS 関税分類に準拠しているので、HS 関税分類に基づいた品目別のマトリックスを作成する。したがって世界各国が共通して使い分類定義に整合性がある HS2 桁、4 桁、6 桁レベルで貿易マトリックスの品目分類を定義している。

第 4 は、利用目的に応じて使い勝手の良いマトリックスに組換えて使用できること。そのために、世界の国・地域を網羅した「基本表」を作成する。そのうえで、目的に応じて国・地域を集約することで、利用目的に合致した小型のマトリックスに集約する。このため、本報告書では東アジアを中心に国・地域を選び、本書の用紙サイズ(A4 版)に収録できる表に編集したものを掲載している。

第 5 は、貿易マトリックスの表に加え、さまざまな付属表を作成すること。付属表とは、マトリックスの表の中から特徴的なものを抜き出した表を指す。その中には、マトリックスのセルの中から貿易額が大きいものを選び出した「二国間貿易表」、特定の国・地域に注目し、当該国と他の国との関係を抜き出した「特定国貿易表」、財別に分かれている表から特定のセルを選んで作成する「品目別表」などがある。

#### 〔参考：例-1〕 貿易マトリックスの例と見方

表頭(表の「列」)の国/地域名は、“Import to”の表示のとおり、輸入側を示している。一方、表側(「表の行」)の国/地域名は、“Export from”の表示のとおり、輸出側を示す。

例えば、第 1 行目(“WORLD”)の 2 列目(“Japan”)の交点(にあるセル)の数字 174,937 は世界全体から日本へ輸出した価額(ないし、日本が世界全体から輸入した価額)を示す。従って、日本の機械機器の輸入額は 174,937 (1,749 億 3,700 万ドル)である。

この対角にあたる第 2 行目(“Japan”)の 1 列目(“WORLD”)の交点にあるセルの数字 521,411 は日本が世界全体に輸出した価額(ないし、世界全体が日本から輸入した価額)を示すので、日本の機械機器の輸出額は 521,411 (5,214 億 1,100 万ドル)である。

また、両者(521,411、174,937)の差額(346,474)は、日本の収支(この場合は機械機器貿易の収支)を示し、3,464 億 7,400 万ドルの輸出超過であることを示している。

東アジアに焦点をあてた財別貿易マトリックス 機械機器（2008年）

（単位：100万米ドル）

EXPORT FROM \ IMPORT TO	WORLD							
		Japan	China	Hong Kong	South Korea	Taiwan	ASEAN (10)	ASEAN (5)
WORLD (*)	6,024,840	174,937	442,647	258,348	121,956	85,608	382,351	354,714
Japan	521,411		69,625	23,713	25,516	23,575	59,058	54,578
China	727,791	49,472	-	137,892	30,941	14,168	59,839	52,845
Hong Kong	225,116	9,828	128,444		4,808	4,752	16,077	14,726
Hong Kong (Re-Export)	222,095	9,682	127,396		4,701	4,646	15,683	14,346
South Korea	263,000	11,696	51,317	11,863	-	6,082	22,027	19,925
Taiwan	135,470	9,767	36,685	18,950	5,673		15,244	14,283
ASEAN (10)	401,081	34,202	40,295	36,322	13,595	10,326		97,762
ASEAN (5)	393,301	31,963	39,606	35,933	13,383	10,216	103,171	96,331
Indonesia	17,798	2,403	572	510	268	154	7,327	6,915
Malaysia	91,908	6,092	9,829	6,587	1,525	1,892	22,644	21,965
Philippines	20,238	3,347	902	2,471	914	701	1,912	1,833
Singapore	184,298	11,182	20,647	21,332	9,414	6,297	54,467	51,359
Singapore (Re-Export)	113,288	5,810	13,508	14,865	6,394	3,527	37,687	35,280
Thailand	79,059	8,939	7,656	5,033	1,262	1,173	16,820	14,259
NAFTA	898,680	28,345	32,538	11,244	16,613	13,404	42,952	41,620
U.S.A.	615,076	26,998	30,487	10,714	16,017	13,174	41,309	40,057
EU (27)	2,495,028	26,420	74,303	13,192	20,504	8,667		46,058
EU (25)	2,473,786	26,401	74,169	13,153	20,433	8,656		45,930
EU (15)	2,182,969	25,339	71,067	12,315	19,525	8,498	47,117	44,249
France	247,768	2,068	8,743	1,466	2,131	880	8,265	7,998
Germany	784,279	11,309	37,475	3,812	8,478	4,150	15,464	14,405
U.K.	185,165	2,982	4,541	3,122	1,465	604	5,475	5,285
Russia	19,837	86	962	50	107	16	620	509
EAST ASIA (10)	2,266,089	112,726	325,677	228,351	80,321	58,792	275,416	252,688

なお、下表は各品目別マトリックスの世界貿易額を一表にまとめたものである。

〔参考：例-2 二国間貿易表〕

貿易マトリックスの付属表の一つである「二国間貿易表」は、貿易マトリックスの中から貿易額が大きいセルに注目すると世界貿易の中で、「どの国からどの国への輸出（入）が大きいのか分かるので、輸出（入）額が大きいセルを選んだものである。

下表は、機械機器（HS84類～90類）における輸入国の輸入額を基準にした「二国間貿易表」の一部である。それによれば、2008年の機械機器の貿易マトリックス作成国の合計輸入額は、5兆8,959億9,100万ドルである。機械機器貿易額が大きい順にならべると、香港の対中輸入が1位で、1,378億9,200万ドル。次いで、米国の対メキシコ輸入、米国の対中輸入と続く。2008年は前年比7.28%の伸びを示し、香港の対中輸入額は前年比5.97%とした。

こうしたデータは、主要各国の貿易統計を詳細に調べることで把握できるが、貿易マトリックスを作成すれば、より明確である。

輸入国統計から見た二国間貿易額ランキング（機械機器）

順位	輸出国	輸入国	価額 (100万米ドル)			シェア (%)			伸率 (%)		寄与度
			2006	2007	2008	2006	2007	2008	2007	2008	
	TOTAL	WORLD	4,858,070	5,495,722	5,895,991	100.0	100.0	100.0	13.13	7.28	7.28
1	China	Hong Kong	104,498	130,129	137,892	2.2	2.4	2.3	24.53	5.97	0.14
2	Mexico	U.S.A.	127,452	135,512	137,881	2.6	2.5	2.3	6.32	1.75	0.04
3	China	U.S.A.	105,751	121,750	128,837	2.2	2.2	2.2	15.13	5.82	0.13
4	Hong Kong	China	103,417	119,238	128,444	2.1	2.2	2.2	15.30	7.72	0.17
5	U.S.A.	Canada	123,543	131,164	127,864	2.5	2.4	2.2	6.17	-2.52	-0.06
6	Japan	U.S.A.	118,334	115,791	109,431	2.4	2.1	1.9	-2.15	-5.49	-0.12
7	Canada	U.S.A.	106,781	109,564	95,511	2.2	2.0	1.6	2.61	-12.83	-0.26
8	Germany	France	59,200	69,680	77,765	1.2	1.3	1.3	17.70	11.60	0.15
9	Japan	China	53,946	61,686	69,625	1.1	1.1	1.2	14.35	12.87	0.14
10	Germany	U.S.A.	65,054	68,053	68,549	1.3	1.2	1.2	4.61	0.73	0.01

(以下 略)

二国間表と同様な考え方をすれば、世界貿易の拡大に寄与したのは「どの国・地域かどの国・地域への貿易」であるのかを知ることにも可能である。上図の表の寄与度の欄から確認することができる。